

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確認に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	複数開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ 心2021 ～2023 年度	スポー ツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ 心 2017～ 2020年 度	備考
全学共通科目 (学部等に関わらず履修できる授業科目)	地域インターンシップ/インターンシップ I	4		佐古 年穂/ 松平 光徳/ 青野 正太/ 小林 奈穂美/ 石川 清貴/ 新井 克明	「主として実践的教育から構成される授業」	事前研修:企業等で活躍されている方の体験談等を聞く。 企業・団体:実際にその一員として働く。	◎	◎	◎	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「地域インターンシップ」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「インターンシップ I」として開設。
	森林文化A/森林文化 I	2		平井 純子	飯能市エコツーリズム推進協議会会長(2014～2020)	森林インストラクター資格を生かしたインタープリテーション	◎	◎	◎	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「森林文化A」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「森林文化 I」として開設。
	森林文化B/森林文化 II	2		平井 純子/ 西村 拓郎/ 田島 哲也	林業家(田島)、森林インストラクターであり、インタープリターとして活動している。(平井、西村)	森林作業の実際の指導(田島)、森林の維持と管理方法、里山の維持、間伐の実践などの実習指導を行う(平井、西村)	◎	◎	◎	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「森林文化B」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「森林文化 I」として開設。
	飯能学	2		平井 純子	飯能市エコツーリズム推進協議会委員を2012年から担い、2014～20年はその会長を担った。	飯能市エコツーリズム推進協議会委員としてその活動に携わった教員が現状や現地調査等について解説を行う。	◎	◎	◎	◎	
	地域と金融	2		山田 佳美	飯能信用金庫の職員さんによるオムニバス方式での講義	信用金庫の役割・融資業務・資産運用の実際の取引について解説されます。	◎	◎	◎	◎	
	地域と歴史	2		尾崎 泰弘/ 宮内 慶介/ 村上 達哉	博物館学芸員や文化財担当者として、地域の歴史・文化を研究し、その成果を市民に伝えてきた。	地域史料や文化財などに基づいた豊かな地域の歴史像を解説する。	◎	◎	◎	◎	
	現代社会とメディア	2		船場 ひさお	一民間企業において約15年間、公共空間の音環境デザインや新規ビジネスの企画・立案・実施などを担当	一学内の響きを体験する教育プログラムなどを実施する	◎	◎	◎	◎	
	全学共通科目合計単位数							16	16	16	16

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確保に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	複数開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ ス心 2021 ～2023 年度	スポー ツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ ス心 2017～ 2020年 度	備考
法学部法律学科 学部等共通科目 (当該学部 に所属すれば 学科に関わらず履修できる授業科目)	文化人類学A／文化人類学Ⅰ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学A」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅰ」として開設。
	文化人類学B／文化人類学Ⅱ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学B」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅱ」として開設。
	地球科学	2		野村 正弘	学芸員として自然史博物館に勤務後、現在も地球科学に関する研究を行っている。	博物館活動や研究活動の中で得られた知見を授業内で活用する。	—	◎	—	◎	
	映像文化論	2		小川 真理子	ポストプロダクション(アニメーションと実写)にて編集アシスタントとして勤務。民間放送事務局の勤務経験	映像制作や演習を行う際に、現場の編集作業やポストプロ業務で得た経験や知識をもとに助言や指導をする。	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論	2		城井 光広	ロトスコープアニメーション制作協力	実際の制作経験からの実例を挙げながらの解説などを行う	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論			石島 英和	アニメーション産業での取材・記事執筆等(8年間)	アニメーション産業に特化した記者の教育(3年間)					
	世界遺産論	2	2	小林 奈穂美	旅行会社20年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗・人事・人材派遣) 総合旅程管理主任者	企画・商品造成の重要な目的のひとつとなる世界遺産について、実例を示しながら講義を進めます。	◎	◎	—	◎	
	国際公法／国際法A／国際法Ⅰ	2		大下 隼	在ウィーン国際機関日本政府代表部にて専門調査員として、国際原子力機関に係る業務に約2年間従事。	在外公館や国際機関の実務及び原子力の平和利用の役割について、最新の情報を踏まえて解説する。	◎	◎	—	◎	・2024年度以降入学者適用カリキュラムは「国際公法」として開設。 ・2021年度から2023年度入学者適用カリキュラムは「国際法A」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「国際法Ⅰ」として開設。
	国際私法／国際法B／国際法Ⅱ	2		大下 隼	在ウィーン国際機関日本政府代表部にて専門調査員として、国際原子力機関に係る業務に約2年間従事。	在外公館や国際機関の実務及び原子力の平和利用の役割について、最新の情報を踏まえて解説する。	◎	◎	—	◎	・2024年度以降入学者適用カリキュラムは「国際私法」として開設。 ・2021年度から2023年度入学者適用カリキュラムは「国際法B」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「国際法Ⅱ」として開設。
	国際経済学Ⅰ	2		石川 清貴	国家公務員(農林水産省)として4年勤務。農産物の国家貿易、国際交渉、貿易自由化の国内対策等に従事。	政策立案の立場から見た貿易協定の意義と限界について解説する。具体的な貿易事例やデータも紹介する。	◎	◎	—	◎	
	法律実務演習A／専門総合講義Ⅰ	2		金森 健一	弁護士として、高齢者の財産管理や資産承継や法律相談等の法律事務に13年間従事	弁護士として訴訟実務や法律相談業務に携わる教員が民事・家事の法律実務を解説する。	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「法律実務演習A」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「専門総合講義Ⅰ」として開設。
	法律実務演習B／専門総合講義Ⅱ	2		金森 健一	弁護士として、高齢者の財産管理や資産承継や法律相談等の法律事務に13年間従事	弁護士として訴訟実務や法律相談業務に携わる教員が民事・家事の法律実務を解説する。	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「法律実務演習B」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「専門総合講義Ⅱ」として開設。
	スポーツ栄養学	2	2	石津 達野	公認スポーツ栄養士として、スポーツ現場でのサポート活動に従事	公認スポーツ栄養士(管理栄養士)の視点から食生活の基本的な在り方と実践方法について解説する	—	◎	—	◎	
健康とスポーツの医学／健康とスポーツの医学B	2	2	成田 和穂	アスリートに対する診療やスポーツ現場での救急対応などに20年以上従事。	スポーツ現場での対応について、経験に基づいて解説する。	—	◎	—	◎	・法学部・経済経営学部の2021年度から2023年度入学者適用カリキュラム及びスポーツ科学部は「健康とスポーツの医学B」として開設。 ・法学部・経済経営学部の2017年度から2020年度入学者適用カリキュラム及び現代文化学部の2017年度から2019年度入学者適用カリキュラムは「健康とスポーツの医学」として開設。	

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確保に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	複数開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ 心2021 ～2023 年度	スポ ツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ 心 2017～ 2020年 度	備考
法学部法律学科 学部等共通科目 (当該学部所属すれば学 科に関わらず履修できる授 業科目)	刑事訴訟法A／刑事訴訟法 I	2		染田 恵	法務省にて、30年余、犯罪者・非行少年の社会内処遇、犯罪予防等の刑事政策関連の実務などに従事した	刑事政策及び関連する福祉・医療・教育等分野での生活課題に、刑事系に限らない多様な現場での対応力を養う	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「刑事訴訟法A」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「刑事訴訟法 I」として開設。
	刑事訴訟法B／刑事訴訟法 II	2		染田 恵	法務省にて、30年余、犯罪者・非行少年の社会内処遇、犯罪予防等の刑事政策関連の実務などに従事した	刑事政策及び関連する福祉・医療・教育等分野での生活課題に、刑事系に限らない多様な現場での対応力を養う	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「刑事訴訟法B」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「刑事訴訟法 II」として開設。
	刑事政策A／刑事政策 I	2		染田 恵	法務省にて、30年余、犯罪者・非行少年の社会内処遇、犯罪予防等の刑事政策関連の実務などに従事した	刑事政策及び関連する福祉・医療・教育等分野での生活課題に、刑事系に限らない多様な現場での対応力を養う	◎	◎	—	◎	・法学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び心理学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「刑事政策A」として開設。 ・法学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「刑事政策 I」として開設。
	刑事政策B／刑事政策 II	2		染田 恵	法務省にて、30年余、犯罪者・非行少年の社会内処遇、犯罪予防等の刑事政策関連の実務などに従事した	刑事政策及び関連する福祉・医療・教育等分野での生活課題に、刑事系に限らない多様な現場での対応力を養う	◎	◎	—	◎	・法学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び心理学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「刑事政策B」として開設。 ・法学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「刑事政策 II」として開設。
	警察と法	2		染田 恵	法務省にて、30年余、犯罪者・非行少年の社会内処遇、犯罪予防等の刑事政策関連の実務などに従事した	刑事政策及び関連する福祉・医療・教育等分野での生活課題に、刑事系に限らない多様な現場での対応力を養う	◎	◎	—	◎	
	社会保障法	2		東島 日出夫	社会保険庁、日本年金機構で健康保険、年金業務に従事	主に年金制度、健康保険制度の実務面について解説する。	◎	◎	—	◎	
	地域行政と法	2		笹岡 伸矢	飯能市役所の現役職員	①自治体の仕組み、②求められる公務員像、③自治体の取り組み等についてオムニバス方式で講義	◎	◎	—	◎	
	法哲学	2		藤井 正希	行政書士業務	業務で実際に扱った事例を授業に取り入れる。	◎	◎	—	◎	
	捜査心理学	2		和智 妙子	警察庁科学警察研究所に19年間の勤務経験があります。	捜査心理学分野の実践・研究に従事している担当教員の下、捜査心理学分野の研究について学ぶ。	◎	◎	—	◎	
	矯正心理学	2		古曳 牧人	少年鑑別所、刑務所において心理職として10年間勤務	矯正施設において心理職として勤務した教員が、矯正施設における心理学の活用について解説する。	◎	—	—	—	
	犯罪被害者の心理／被害者学	2		遊間 千秋	法務省心理技官(12年)、警察少年部門相談員(25年)。臨床心理士29年。スクールカウンセラー4年。	現場での被害者支援体験も踏まえ、現状や問題点についてコメントします。	—	—	—	◎	・心理学部の2021年度以降入学者適用カリキュラムは「犯罪被害者の心理」として開設。 ・法学部及び心理学部の2017年度から2020年度入学者適用カリキュラム「被害者学」として開設。
	司法・犯罪心理学／犯罪心理学 I (司法・犯罪心理学) ／犯罪心理学 I (理論)	2		古曳 牧人	少年鑑別所、刑務所において心理職として10年間勤務	矯正施設において心理職として勤務した教員が、司法・犯罪領域における心理学について解説する。	—	—	—	◎	・法学部の2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「犯罪心理学 I (理論)」として開設。 ・心理学部の2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「犯罪心理学 I (司法・犯罪心理学)」、2021年度以降入学者適用カリキュラムは「司法・犯罪心理学」として開設。
	法学部 学部等共通科目合計単位数							40	44	—	48
法学部法律学科 実務経験のある教員等による授業科目の合計単位数							56	60	—	64	

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確保に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	複数開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ 心 2021 ～2023 年度	スポ ーツ科 学 部 2020 ～ 2023年 度	法経メ 心 2017 ～ 2020年 度	備考
経済経営学部経済経営学科学部等共通科目 (当該学部にも所属すれば学科に関わらず履修できる授業科目)	文化人類学A／文化人類学Ⅰ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学A」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅰ」として開設。
	文化人類学B／文化人類学Ⅱ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学B」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅱ」として開設。
	地球科学	2		野村 正弘	学芸員として自然史博物館に勤務後、現在も地球科学に関する研究を行っている。	博物館活動や研究活動の中で得られた知見を授業内で活用する。	—	◎	—	◎	
	映像文化論	2		小川 真理子	ポストプロダクション(アニメーションと実写)にて編集アシスタントとして勤務。民間放送事務局の勤務経験	映像制作や演習を行う際に、現場の編集作業やポストプロ業務で得た経験や知識をもとに助言や指導をする。	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論	2		城井 光広	ロスコーブアニメーション制作協力	実際の制作経験からの実例を挙げながらの解説などを行う	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論			石島 英和	アニメーション産業での取材・記事執筆等(8年間)	アニメーション産業に特化した記者の教育(3年間)					
	世界遺産論	2	2	小林 奈穂美	旅行会社20年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗・人事・人材派遣) 総合旅程管理主任者	企画・商品造成の重要な目的のひとつとなる世界遺産について、実例を示しながら講義を進めます。	◎	◎	—	◎	
	国際経済の基礎	2	2	石川 清貴	国家公務員(農林水産省)として4年勤務。国際交渉や農業分野の外国人技能実習制度等の業務を経験。	政策立案の立場から見た貿易に関する国際問題について解説する。具体的な貿易事例やデータも紹介する。	◎	◎	—	◎	
	国際公法／国際法A	2		大下 隼	在ウィーン国際機関日本政府代表部にて専門調査員として、国際原子力機関に係る業務に約2年間従事。	在外公館や国際機関の実務及び原子力の平和利用の役割について、最新の情報を踏まえて解説する。	◎	◎	—	◎	・2024年度以降入学者適用カリキュラムは「国際公法」として開設。 ・2021年度から2023年度入学者適用カリキュラムは「国際法A」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「国際法Ⅰ」として開設。
	国際私法／国際法B	2		大下 隼	在ウィーン国際機関日本政府代表部にて専門調査員として、国際原子力機関に係る業務に約2年間従事。	在外公館や国際機関の実務及び原子力の平和利用の役割について、最新の情報を踏まえて解説する。	◎	◎	—	◎	・2024年度以降入学者適用カリキュラムは「国際私法」として開設。 ・2021年度から2023年度入学者適用カリキュラムは「国際法B」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「国際法Ⅱ」として開設。
	スポーツ栄養学	2	2	石津 達野	公認スポーツ栄養士として、スポーツ現場でのサポート活動に従事	公認スポーツ栄養士(管理栄養士)の視点から食生活の基本的な在り方と実践方法について解説する	—	◎	—	◎	
	健康とスポーツの医学／健康とスポーツの医学B	2	2	成田 和穂	アスリートに対する診療やスポーツ現場での救急対応などに20年以上従事。	スポーツ現場での対応について、経験に基づいて解説する。	—	◎	—	◎	・法学部・経済経営学部の2021年度から2023年度入学者適用カリキュラム及びスポーツ科学部は「健康とスポーツの医学B」として開設。 ・法学部・経済経営学部の2017年度から2020年度入学者適用カリキュラム及び現代文化学部の2017年度から2019年度入学者適用カリキュラムは「健康とスポーツの医学」として開設。
	国際経済学Ⅰ	2		石川 清貴	国家公務員(農林水産省)として4年勤務。農産物の国家貿易、国際交渉、貿易自由化の国内対策等に従事。	政策立案の立場から見た貿易協定の意義と限界について解説する。具体的な貿易事例やデータも紹介する。	◎	◎	—	◎	
	簿記演習	2		松津丸 仁	広告代理店(東証一部上場)、監査法人(最大手)、現在は監査法人とコンサルティング会社を経営	「合格マル秘テクニック & 人生を楽しく生きるコツ」を解説します	—	◎	—	◎	
	会計監査論	2		松津丸 仁	広告代理店(東証一部上場)、監査法人(最大手)、現在は監査法人とコンサルティング会社を経営	「合格マル秘テクニック & 人生を楽しく生きるコツ」を解説します	—	◎	—	◎	
	上級簿記演習	2		松津丸 仁	広告代理店(東証一部上場)、監査法人(最大手)、現在は監査法人とコンサルティング会社を経営	「合格マル秘テクニック & 人生を楽しく生きるコツ」を解説します	—	◎	—	◎	
エコツーリズム論	2		平井 純子	飯能市エコツーリズム推進協議会委員を2012年から担い、2014・2020年はその会長を担った。	エコツーリズムの実践地である飯能での実務経験をもとに、エコツーリズムの現状について、解説をする。	—	◎	—	◎		

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確認に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	履修開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ 心2021 ～2023 年度	スポ ツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ 心 2017～ 2020年 度	備考
経済経営学部経済経営学科学部等共通科目 (当該学部にも所属すれば学科に関わらず履修できる授業科目)	異文化間コミュニケーション論Ⅰ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	
	異文化間コミュニケーション論Ⅱ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	
	観光マーケティング	2		小澤 茂樹	研究所における受託研究業務	実務経験で会得した事例を用いた教育および理論と現実との融合を明示する教育	◎	◎	—	◎	
	旅行業法・約款	2		新井 克明	旅行会社11年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗) 総合旅行業務取扱管理者・総合旅程管理主任者	旅行業法・約款が観光関連産業の実務でどのような役割を持つのか、ケーススタディを通して講義を進めます。	◎	◎	—	◎	
	観光サービス論	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間勤務経験がある。	現場感覚でのホスピタリティの実践について解説する。	◎	◎	—	◎	
	テーマパーク実践	2		木本 和男	旅行会社で30年間以上勤務をしており、営業・企画・総務人事・監査など多様な業務の実務経験がある。	テーマパークだけでなく、旅行業界や観光業界全体の現状についても講義します。	◎	◎	—	◎	
	国内旅行運賃	2		新井 克明	旅行会社11年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗) 総合旅行業務取扱管理者・総合旅程管理主任者	運賃料金の計算や販売実務における活用・現状において、ケーススタディを通して講義を進めます。	◎	◎	—	◎	
	国内観光地理/日本地誌	2		新井 克明	旅行会社11年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗) 総合旅行業務取扱管理者・総合旅程管理主任者	企画・商品造成で求められる行程表作成など、ケーススタディを通じて具体例を示しながら、講義を進めます。	◎	◎	—	◎	・経済経営学部は「日本地誌」として開設。 ・現代文化学部は「国内観光地理」として開設。
	ホテル・ビジネス入門Ⅰ	2		式場 朝夫	ホテル会社40年実務経験。主要接客部門、経営管理、企画・販売促進・教育等多岐にわたる分野の業務に従事。	ホテルビジネスに関する基礎知識と実践的ノウハウを経験を踏まえて解説する。	◎	◎	—	◎	
	ホテル・ビジネス入門Ⅱ	2		式場 朝夫	ホテル会社40年実務経験。主要接客部門、経営管理、企画・販売促進・教育等多岐にわたる分野の業務に従事。	ホテルビジネスに関する基礎知識と実践的ノウハウを経験を踏まえて解説する。	◎	◎	—	◎	
	ホテルビジネスケーススタディⅠ	2		式場 朝夫	ホテル会社40年実務経験。主要接客部門、経営管理、企画・販売促進・教育等多岐にわたる分野の業務に従事。	ホテルビジネスに関する基礎知識と実践的ノウハウを経験を踏まえて解説する。	◎	◎	—	◎	
	ホテルビジネスケーススタディⅡ	2		式場 朝夫	ホテル会社40年実務経験。主要接客部門、経営管理、企画・販売促進・教育等多岐にわたる分野の業務に従事。	ホテルビジネスに関する基礎知識と実践的ノウハウを経験を踏まえて解説する。	◎	◎	—	◎	
	観光ビジネスケーススタディⅠ	2		木本 和男	旅行会社で30年以上勤務をしており、営業企画・総務人事・監査など、多様な業務の実務経験がある。	アフターコロナの観光産業の最新動向を踏まえて講義していきます	◎	◎	—	◎	
	観光ビジネスケーススタディⅡ	2		木本 和男	旅行会社で30年間以上勤務をしており、営業・企画・総務・人事など、多様な業務の実務経験がある。	アフターコロナの観光政策の現状について講義します。	◎	◎	—	◎	
	宗教とツーリズム	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイド(チベット・ヒマラヤ地域)として七年間海外での勤務経験がある。	聖地を解説する観光ガイドの手法を解説する。	◎	◎	—	◎	
経済経営学部 学部等共通科目合計単位数							48	62	—	62	
経済経営学部経済経営学科 実務経験のある教員等による授業科目の合計単位数							64	78	—	78	

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確保に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	履修開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ 心2024年 度～	法経メ 心2021 ～2023 年度	スポ ツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ 心 2017～ 2020年 度	備考
メディア情報学部メディア情報学科 学部等共通科目 (当該学部所属すれば学科に関わらず履修できる授業科目)	文化人類学A／文化人類学Ⅰ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学A」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅰ」として開設。
	文化人類学B／文化人類学Ⅱ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学B」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅱ」として開設。
	地球科学	2		野村 正弘	学芸員として自然史博物館に勤務後、現在も地球科学に関する研究を行っている。	博物館活動や研究活動の中で得られた知見を授業内で活用する。	—	◎	—	◎	
	映像文化論	2		小川 真理子	ポストプロダクション(アニメーションと実写)にて編集アシスタントとして勤務。民間放送事務局の勤務経験	映像制作や演習を行う際に、現場の編集作業やポストプロダクション業務で得た経験や知識をもとに助言や指導をする。	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論	2		城井 光広	ロスコーブアニメーション制作協力	実際の制作経験からの実例を挙げながらの解説などを行う	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論			石島 英和	アニメーション産業での取材・記事執筆等(8年間)	アニメーション産業に特化した記者の教育(3年間)					
	世界遺産論	2	2	小林 奈穂美	旅行会社20年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗・人事・人材派遣) 総合旅程管理主任者	企画・商品造成の重要な目的のひとつとなる世界遺産について、実例を示しながら講義を進めます。	◎	◎	—	◎	
	博物館概論	2		杉山 正司	博物館で現在まで40年間、学芸員として現場に携わるとともに管理職として博物館マネジメントを実践。	博物館の現場の実例など、テキストなど本では学べない内容を交えることで、関心が持てるような講義を行う。	—	◎	—	◎	
	映像制作実習	1	2	間島 貞幸	テレビディレクターとして20年番組制作を担当した。	番組制作の経験に基づいた解説をする。	◎	◎	—	◎	
	音響制作実習Ⅰ／音響制作実習	1		船場 ひさお	一東京タワー展望台、日産スタジアム外周、東京競馬場、などの音環境デザインを担当。	一学生と企業が協働し、駅のサイン音をデザインするプロジェクトを主導	◎	◎	—	◎	・2024年度以降入学者適用カリキュラムは「音響制作実習Ⅰ」として開設。 ・2023年度以前入学者適用カリキュラムは「音響制作実習Ⅱ」として開設。
	CM制作論	2		斎賀 和彦	テレビCMディレクター(10年)	実際の制作を想定した課題提示と、プレゼンテーションと講評を組み込んだ双方向授業を実施する。	◎	◎	—	◎	
	メディアリテラシー	2		船場 ひさお	一民間企業において約15年間、公共空間の音環境デザインや新規ビジネスの企画・立案・実施などを担当	一スマートホンを使わない日を作って実際に体験し、感じたことをまとめるなど、テーマに応じた取組を行う。	◎	◎	—	◎	
	デジタル著作権論	2		津田 宏明／ 中里 卓夫	20年(弁護士歴(津田))、13年(弁理士歴(中里))	弁護士としての実務経験を活かして、著作権に関する教育を行う(津田)。弁理士としての実務経験を活かして、著作権に関する教育を行う(中里)。	◎	◎	—	◎	
	制作技術論	2		高田 昌裕	映像制作会社経営経験(約10年)	実際に映像カメラマンとして海外にも出向き、映像制作も行う教員が解説する。	◎	◎	—	◎	
	創作過程論	2		川名 周	広告業界にて約30年、広告制作に携わってきた実務経験	広告制作で培った企画制作の過程、コミュニケーション形成の重要性を実学的に伝授	◎	◎	—	◎	
	図書館情報学	2		青野 正太	公共図書館司書としての業務経験	図書館業務に司書として取り組んできた経験を活かし、図書館の実情について具体的に解説していく。	◎	◎	—	◎	
	映像ストーリー論	2		長谷 憲一郎	映像監督としての25年のキャリア	邦画、洋画を上映しながらオリジナルの資料パワポを用いて具体的に解説する	◎	◎	—	◎	
	音響学概論／音響メディア論	2		船場 ひさお	一民間企業において約15年間、公共空間の音環境デザインや新規ビジネスの企画・立案・実施などを担当	一実際に自分の耳で音を聞き、確認しながら学習を進める取組を実施する。	◎	◎	—	◎	・2024年度以降入学者適用カリキュラムは「音響学概論」として開設。 ・2023年度以前入学者適用カリキュラムは「音響メディア論」として開設。
	プリプロダクション演習	2		長谷 憲一郎	映像監督として25年の実務キャリア	映像制作や演習を行う際にOMや番組制作現場の最前線で得た経験や知識をもとに助言や指導をする	◎	◎	—	◎	
	ポストプロダクション演習	2	2	高田 昌裕	撮影スタッフとして海外に数多く渡航し、商品プロモーションムービー編集も多く手がける。	実際に教員が行ってきた映像制作の経験から、大学内でも行える規模に置き換えて制作を行う。	◎	◎	—	◎	
情報セキュリティ論	2		白石 行広	情報処理企業のシステムエンジニアを32年経験	多彩な情報システム設計経験や企業で実践されている経験を講義に取り組み	◎	◎	—	◎		

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確認に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	履修開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ ス心 2021 ～2023 年度	スポ ーツ科 学部 2020～ 2023年 度	法経メ ス心 2017～ 2020年 度	備考
メディア情報学部メディア情報学科学部等共通科目 (当該学部にも所属すれば学科に関わらず履修できる授業科目)	アニメーション制作演習	2	2	高田 昌裕	ロトスコープを使用したアニメーション制作	映像制作に携わる教員がデジタル映像という枠でのアニメーションを解説する	◎	◎	—	◎	
	博物館資料論	2		尾崎 泰弘	飯能市郷土館(現飯能市立博物館)学芸員として30年間、展示や収集・保存、調査研究等の業務に従事	博物館資料の意義や調査研究活動、博物館資料の収集・整理・活動の理論やその実務について解説する。	◎	◎	—	◎	
	電子文書と記録管理	2		石橋 慶憲	記録情報管理分野の企業で20年、記録情報管理業務に従事。	記録管理の実務に携わっている教員が、電子文書管理の課題や問題点について解説する。	◎	◎	—	◎	
	デジタル・アーカイブズ論	2		野村 正弘	学芸員として15年間登録博物館に勤務し、博物館情報システムの中にデジタルアーカイブを構築した。	実務経験を基に、デジタルアーカイブの概要について解説する。	◎	◎	—	◎	
	映像演出論	2		小川 真理子	ポストプロダクションに編集助手として従事。	映像作品の構成・カメラワーク・編集を分析する取り組みを行う。	◎	◎	—	◎	
	CM制作研究	2		川名 周	広告会社博報堂にて30年以上、マーケティングコミュニケーション、デジタルコミュニケーション分野を担当	広告意図をデモンストラクションするための双方向型実習を行う	◎	◎	—	◎	
	データベース設計論	2		白石 行広	情報処理企業のシステムエンジニアを32年経験	多彩な情報システム設計経験や企業で実践されている経験を講義に取り組み	◎	◎	—	◎	
	児童サービス論	2		松野 南紗恵	図書館においてレファレンスサービスの回答業務や閲覧業務に従事。	現場における実例を多く紹介し、子どもと本をつなげるさまざまな方法について講義する。	◎	◎	—	◎	
	情報サービス基礎演習 ／情報サービス演習Ⅰ (基礎)	2		佐藤 正恵	高校・大学・専門図書館の司書として業務全般に従事。またIT企業職員として図書館業務支援を担当。	国内外の図書館をめぐる進化と多様性を解説し、図書館員の新たな役割について考察する。向向けFD講師等。	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「情報サービス基礎演習」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「情報サービス演習Ⅰ（基礎）」として開設。
	情報サービス発展演習 ／情報サービス演習Ⅱ (発展)	2		佐藤 正恵	高校・大学・専門図書館の司書として業務全般に従事。またIT企業職員として図書館業務支援を担当。	国内外の図書館をめぐる進化と多様性を解説し、図書館員の新たな役割について考察する。	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「情報サービス発展演習」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「情報サービス演習Ⅱ（発展）」として開設。
	博物館資料保存論	2		杉山 正司	学芸員として40年以上登録博物館に勤務し、学芸業務全てに従事	現場で実際に資料保存業務を担当してきた教員が、実践に基づき講義する。	◎	◎	—	◎	
	博物館展示論	2		丹治 清	展示専門企業で約35年間、全国の博物館等の企画・設計・製作・運営に従事	展示事業のプロデューサーとして実務に従事した教員が展示の意味、作り方、社会的な役割について解説する。	◎	◎	—	◎	
	博物館教育論	2		羽田 武朗	博物館で17年間学芸員として、主に教育普及事業の業務に従事	教育普及事業に携わった教員が、自身の実務経験を基に、博物館における教育の特色・意義について解説する。	◎	◎	—	◎	
	記録情報実習	1		木下 純子	記録情報管理における企業コンサルタント30年、社員教育研修の企画運営と講師3年、大学講師3年	企業や官公庁における、記録情報管理の実務経験を基に、実例と実践的かつ具体的な管理手法を解説する。	◎	◎	—	◎	
	メディアと情報資源	2		間島 貞幸	ディレクターとして20年間、番組制作に携わる	番組制作の現場で経験したこと、考えたことなど踏まえて解説する	◎	◎	—	◎	
	デザイン基礎	2		井上 智史	グラフィックデザイン(20年)	20年間グラフィックデザインに携わった教員により、必要な知識、養、技術などについて解説、指導する。	◎	◎	—	◎	
	ウェブデザイン論	2		井田 志乃	Webサイトのプランニング業務に4年以上従事	実務経験に基づいた実践的なサイト設計について指導する。	◎	◎	—	◎	
	記録管理論	2		石橋 慶憲	記録情報管理分野の企業で20年、記録情報管理業務に従事。	記録管理の実務に携わっている教員が、文書管理の意義や目的、実務的なノウハウについて解説する。	◎	◎	—	◎	
	デジタルフォト実習	1		高田 昌裕	15年間、大手印刷会社の撮影部に同行し、数多くの各種新製品を用いた作例写真の撮影業務に参加。ブラジル、ウクライナ、ギリシャ、ウクライナなど多くの海外でも撮影業務経験あり。	撮影環境に則したカメラセッティングや画像処理の知識などを、実際に撮影を行いながら解説、指導をする。	◎	◎	—	◎	
	デジタルフォト実習			斎賀 和彦	職業フォトグラファー歴 十数年	実際の制作を模した模擬制作、および、プレゼンテーションと講評を組み込んだ課題制作を実施する。					
	ネットワークサービス論	2		館 秀典	ネットワーク設計、構築、運用	ネットワーク設計演習等	◎	◎	—	◎	
	情報サービス論	2		青野 正太	公共図書館司書としての情報サービスに関する業務経験	レファレンス等に司書として取り組んできた経験を活かし、具体的に解説していく。	◎	◎	—	◎	
	映像編集技術論	2		高田 昌裕	映像制作会社経営経験(約10年)	映像カメラマンとして映像制作も行う教員が、現場の現状や流れなどを解説する。	◎	◎	—	◎	
	映像作品研究	2		長谷 憲一郎	映像監督として25年のキャリア	毎回映像作品に関する問題をディスカッションする	◎	◎	—	◎	
ウェブ制作実習	1		井田 志乃	Webサイトのプランニング業務に4年以上従事	実務経験を活かしたページ制作の知識・技能の指導	◎	◎	—	◎		

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確認に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	履修開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ ス心 2021 ～2023 年度	スポ ツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ ス心 2017～ 2020年 度	備考
					実務経験						
メディア情報学部メディア情報学科 学部等共通科目 (当該学部所属すれば学科に関わらず履修できる授業科目)	ウェブ制作論	2		館 秀典	Webサイト構築	Webプログラミング等	◎	◎	-	◎	
	グラフィックデザイン演習	2		佐々木 萌	デザイナーとして、フライヤー・ポスター・冊子・展示会パネル、Web制作の業務に7年間従事。	デザイナーとして様々なデザインに携わる教員のもと、印刷物のデザイン制作を行う。	◎	◎	-	◎	
	公文書管理論	2		石橋 慶憲	記録情報管理分野の企業で20年、記録情報管理業務に従事。	実践的な公文書管理の手法や、日本の公文書管理の問題点や課題を解説する。	◎	◎	-	◎	
	記録情報演習	2		木下 純子	記録情報管理における企業コンサルタント30年、社員教育研修の企画運営と講師3年、大学講師3年。	記録情報管理の実例を解説し、実践で活用できる知識と技術を身に付ける。	◎	◎	-	◎	
	デジタルコンテンツ制作演習	2		長谷 憲一郎	映像監督としての25年の実務キャリア	映像制作や演習を行う際にOMや番組制作現場の最前線で得た経験や知識をもとに助言や指導をする	◎	◎	-	◎	
	デジタルコンテンツ制作演習		井田 志乃	Webサイトのプランニング業務に4年以上従事	実務経験を活かしたプランニングなどの実施方法指導						
	博物館経営論	2		杉山 正司	博物館で40年間、学芸員として現場に携わるとともに、館長として博物館マネジメントを実践。	博物館現場の実例など、テキストなど本では学べない内容を交えて、受講生が関心を持てる講義を行う。	◎	◎	-	◎	
	図書館情報資源概論	2		池田 貴儀	専門図書館で10年図書館員として、国内外の資料の収集・整理・保存・提供等の業務に従事	図書館の実務に携わった教員が、図書館情報資源の種類や組織化について解説する	◎	◎	-	◎	
	コンテンツアナライズ論	2		小川 真理子	ポストプロダクション(アニメーションと実写)にて編集アシスタントとして勤務。民間放送事務局の勤務経験	映像制作や演習を行う際に、現場の編集作業やポストプロダクションで得た経験や知識をもとに助言や指導をする。	◎	◎	-	◎	
	グラフィックデザイン論／(DTP)	2		井上 智史	グラフィックデザイン(20年間)	20年間グラフィックデザインに携わった教員により、実際の業務に必要な知識をふまえて解説を行う。	◎	-	-	◎	
	図書館情報技術論	2		池田 貴儀	専門図書館で10年、国立研究所で4年、国際的なデータベース運用や研究成果管理システムの運用に従事	システムの運用・管理の実務に携わった教員が、図書館で必要とされる情報技術等について解説する	◎	◎	-	◎	
	コンピュータグラフィックス実習	1		長谷 憲一郎	映像監督としての25年のキャリア	映像制作や演習を行う際にOMや番組制作現場の最前線で得た経験や知識をもとに助言や指導をする	◎	◎	-	◎	
	博物館情報・メディア論	2		杉山 正司	博物館で現在まで40年間、学芸員として現場に携わるとともに管理職として博物館マネジメントを実践。	博物館の現場の実例など、テキストなど本では学べない内容を交えて、受講生が関心を持てる講義を行う。	◎	◎	-	◎	
	博物館実習Ⅰ	2		杉山 正司	学芸員として35年間登録博物館に勤務し、学芸業務全てに従事	実習生を受け入れる側として博物館で学芸業務全般に携わってきた教員が実務的な指導を行う。	◎	◎	-	◎	
	博物館実習Ⅱ	2		杉山 正司	学芸員として35年間登録博物館に勤務し、学芸業務全てに従事	実習生を受け入れる側として博物館で学芸業務全般に携わってきた教員が実務的な指導を行う。	◎	◎	-	◎	
	図書館制度・経営論	2		青野 正太	公共図書館司書としての図書館運営に関する業務経験	非正規や委託による運営管理に司書として取り組んできた経験を活かし、具体的に解説していく。	◎	◎	-	◎	
	図書館総合演習	2		佐藤 正恵	高校・大学・専門図書館の司書として業務全般に従事。またIT企業職員として図書館業務支援を担当。	国内外の図書館をめぐる進化と多様性を解説し、図書館員の新たな役割について考察する。	◎	◎	-	◎	
	アニメーション制作論	2		伊東 耕平	アニメーション制作会社で18年間、作品制作業務および人材育成、制作環境整備等に従事している。	実務経験をともに、アニメーションの産業や制作手法、技術について解説する。	◎	◎	-	◎	
	アニメーション作画基礎	1		伊與木 聡	プロのアニメーションの現場で15年間、2D動画、2D原画、3Dアニメーションに従事している。	アニメーターとして経験を積んだ教員が、実務経験を基に、アニメ制作現場の動画工程に関する実習を行う。	◎	◎	-	◎	
	アニメーション作画応用	2		伊與木 聡	プロのアニメーションの現場で15年間、2D動画、2D原画、3Dアニメーションに従事している。	アニメ制作現場の原画工程に関する実習と、ショートアニメ制作の解説を行う。	◎	◎	-	◎	
	プレ・ビジュアルライゼーション研究	2		日高 千秋	3DCGをメインに10年間、TVアニメ、ゲーム、CM関連の業務に従事	アニメやゲーム制作に携わっていた教員が、現場での3DCGの活用方法等を解説しながら演習を行う。	◎	◎	-	◎	
	ポスト・ビジュアルライゼーション研究	2		館 信一郎	25年以上、アニメーション作品制作における、演出、撮影、CG業務に従事。	主にアニメーションの制作現場での実務経験を基に撮影技術に関する演習を行う。	◎	◎	-	◎	
	アニメーション作品・作家研究Ⅰ	2		栗飯原 君江	CMや特撮・VFX映画のラインプロデュース	映像制作の発展と共に膨大になるスケジュール管理や予算を意識する向き合い方	◎	◎	-	◎	
	アニメーション作品・作家研究Ⅱ	2		栗飯原 君江	CMや特撮・VFX映画のラインプロデュース	映像制作の発展と共に膨大になるスケジュール管理や予算を意識する向き合い方	◎	◎	-	◎	
	テクニカルコミュニケーション基礎	2		片山 雄次	マニュアルの設計・ライティング・評価をはじめ、その新しい設計手法の開発など、TC業務に40年以上従事	わかりやすい文章を書くための技術、わかりやすい取扱説明書を作るための技術等の指導	◎	◎	-	-	
	サウンドリスニング実習／サウンドデザイン実習	1		船場 ひさお	一民間企業において約15年間、公共空間の音環境デザインや新規ビジネスの企画・立案・実施などを担当	一学生と企業が協働し、駅のサイン音をデザインするプロジェクトを主導	◎	◎	-	-	
	色彩概論	2		井上 智史	グラフィックデザイン(20年間)	20年間グラフィックデザインに携わった教員により、実際の業務に必要な知識をふまえて解説を行う。	◎	◎	-	-	
	ライティング演習	2		小川 真理子	民間放送局の団体事務局長として米国放送協会とビジネス文書のやり取り。	ビジネスで活用できるEメールや文書を課題の例文として取り入れる。	◎	◎	-	-	

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確認に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	複数開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ 心2021 ～2023 年度	スポ ツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ 現心 2017～ 2020年 度	備考
メディア情報学部メディア情報学科 学部等共通科目 (当該学部にも所属すれば学科に関わらず履修できる授業科目)	映像ジャーナリズム論	2		間島 貞幸	テレビディレクターとして20年制作を担当	番組制作を担当した経験から作り手の意図について解説する。	◎	◎	—	—	
	ウェブ映像論	2		小川 真理子	ポストプロダクション(アニメーションと実写)にて編集アシスタントとして勤務。民間放送事務局の勤務経験	映像制作や演習を行う際に、現場の編集作業やポストプロ業務で得た経験や知識をもとに助言や指導をする。	◎	◎	—	—	
	デジタル撮影応用実習	1		斎賀 和彦	商業動画制作二十余年 / DaVinci Resolve認定トレーナー資格	実際の制作に模した課題設定と実技指導	◎	◎	—	—	
メディア情報学部 学部等共通科目合計単位数							135	137	—	127	
メディア情報学部メディア情報学科 実務経験のある教員等による授業科目の合計単位数							151	153	—	143	

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確認に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	履修開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ 心2021 ～2023 年度	スポ ツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ 心 2017～ 2020年 度	備考
現代文化学部現代化学科 学部等共通科目 (当該学部所属すれば学科に関わらず履修できる授業科目)	文化人類学A/文化人類学Ⅰ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学A」として開設。 ・スポーツ学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅰ」として開設。
	文化人類学B/文化人類学Ⅱ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学B」として開設。 ・スポーツ学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅱ」として開設。
	地球科学	2		野村 正弘	学芸員として自然史博物館に勤務後、現在も地球科学に関する研究を行っている。	博物館活動や研究活動の中で得られた知見を授業内で活用する。	—	◎	—	◎	
	映像文化論	2		小川 真理子	ポストプロダクション(アニメーションと実写)にて編集アシスタントとして勤務。民間放送事務局の勤務経験	映像制作や演習を行う際に、現場の編集作業やポストプロ業務で得た経験や知識をもとに助言や指導をする。	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論	2		城井 光広	ロトスコープアニメーション制作協力	実際の制作経験からの実例を挙げながらの解説などを行う	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論			石島 英和	アニメーション産業での取材・記事執筆等(8年間)	アニメーション産業に特化した記者の教育(3年間)					
	世界遺産論	2	2	小林 奈穂美	旅行会社20年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗・人事・人材派遣) 総合旅程管理主任者	企画・商品造成の重要な目的のひとつとなる世界遺産について、実例を示しながら講義を進めます。	◎	◎	—	◎	
	異文化間コミュニケーション論Ⅰ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	—	—	—	◎	
	異文化間コミュニケーション論Ⅱ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	—	—	—	◎	
	観光サービス論	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間勤務経験がある。	現場感覚でのホスピタリティの実践について解説する。	—	—	—	◎	
	エコツーリズム論	2		平井 純子	飯能市エコツーリズム推進協議会委員を2012年から担い、2014~2020年はその会長を担った。	エコツーリズムの実践地である飯能での実務経験をもとに、エコツーリズムの現状について、解説をする。	—	—	—	◎	
	テーマパーク実践	2		木本 和男	旅行会社で30年間以上勤務しており、営業・企画・総務人事・監査など多様な業務の実務経験がある。	テーマパークだけでなく、旅行業界や観光業界全体の現状についても講義します。	—	—	—	◎	
	旅行業法・約款	2		新井 克明	旅行会社11年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗) 総合旅行業務取扱管理者・総合旅程管理主任者	旅行業法・約款が観光関連産業の実務でどのような役割を持つのか、ケーススタディを通じて講義を進めます。	—	—	—	◎	
	国内旅行運賃	2		新井 克明	旅行会社11年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗) 総合旅行業務取扱管理者・総合旅程管理主任者	運賃料金の計算や販売実務における活用・現状において、ケーススタディを通じて講義を進めます。	—	—	—	◎	
	国内観光地理/日本地誌	2		新井 克明	旅行会社11年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗) 総合旅行業務取扱管理者・総合旅程管理主任者	企画・商品造成で求められる行程表作成など、ケーススタディを通じて具体例を示しながら、講義を進めます。	—	—	—	◎	・経済経営学部は「日本地誌」として開設。 ・現代文化学部は「国内観光地理」として開設。
	健康とスポーツの医学/健康とスポーツの医学B	2	2	成田 和穂	アスリートに対する診療やスポーツ現場での救急対応などに20年以上従事。	スポーツ現場での対応について、経験に基づいて解説する。	—	—	—	◎	・法学部・経済経営学部の2021年度から2023年度入学者適用カリキュラム及びスポーツ学部は「健康とスポーツの医学B」として開設。 ・法学部・経済経営学部の2017年度から2020年度入学者適用カリキュラム及び現代文化学部の2017年度から2019年度入学者適用カリキュラムは「健康とスポーツの医学」として開設。
	解剖生理学	2		筒井 俊春	アスレティックトレーナーとしてスポーツの現場で選手の健康管理に携わってきた。理学療法士として臨床現場で運動器疾患の治療を行ってきた。	選手の内科的・外科的な健康上の問題に直面してきた経験を講義内容に反映させている。実際の臨床場面で想定される要素を織り交ぜた内容を展開する。	—	—	—	◎	

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確認に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	複数開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ 心2021 ～2023 年度	スポ ーツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ 心 2017～ 2020年 度	備考
現代化学部現代化学 科 学部等共通科目 (当該学部 に所属すれば学 科に関わらず履 修できる授業 科目)	専門実技(フィットネスA)／ フィットネスエクササイズⅠ	1		永井 綾子	スポーツクラブ・市の健康運動指導などでのフィットネス教室	指導経験や教室運営から指導に必要とされるスキルを演習方式で教授する。	—	—	—	◎	・現代化学部は「フィットネスエクササイズⅠ」として開設。 ・スポーツ科学部は「専門実技(フィットネスA)」として開設。
	専門実技(フィットネスB)／ フィットネスエクササイズⅡ	1		永井 綾子	スポーツクラブ・市の健康運動指導などでのフィットネス教室	指導経験や教室運営から指導に必要とされるスキルを演習方式で教授する。	—	—	—	◎	・現代化学部は「フィットネスエクササイズⅡ」として開設。 ・スポーツ科学部は「専門実技(フィットネスB)」として開設。
	スポーツ栄養学	2	2	石津 達野	公認スポーツ栄養士として、スポーツ現場でのサポート活動に従事	公認スポーツ栄養士(管理栄養士)の視点から食生活の基本的な在り方と実践方法について解説する	—	—	—	◎	
	メンタルトレーニング論／ メンタルトレーニング演習	2	2	穴戸 渉	スポーツメンタルトレーニング指導士(日本スポーツ心理学会認定)として現場での指導を10年間実施	スポーツメンタルトレーニング指導士である担当教員が、心理検査やメンタルトレーニングの実習を行う。	—	—	—	◎	・現代化学部は「メンタルトレーニング演習」として開設。 ・スポーツ科学部は「メンタルトレーニング論」として開設。
現代化学部 学部等共通科目合計単位数							—	—	—	38	
現代化学部現代化学科 実務経験のある教員等による 授業科目の合計単位数							—	—	—	54	

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確保に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	履修開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ ス心 2021 ～2023 年度	スポ ーツ科 学 部 2020～ 2023年 度	法経メ ス心 2017～ 2020年 度	備考
スポーツ科学部スポーツ科学科 学部等共通科目 (当該学部所属すれば学科に関わらず履修できる授業科目)	文化人類学A/文化人類学Ⅰ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学A」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅰ」として開設。
	文化人類学B/文化人類学Ⅱ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学B」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅱ」として開設。
	地球科学	2		野村 正弘	学芸員として自然史博物館に勤務後、現在も地球科学に関する研究を行っている。	博物館活動や研究活動の中で得られた知見を授業内で活用する。	—	◎	—	◎	
	映像文化論	2		小川 真理子	ポストプロダクション(アニメーションと実写)にて編集アシスタントとして勤務。民間放送事務局の勤務経験	映像制作や演習を行う際に、現場の編集作業やポストプロダクションで得た経験や知識をもとに助言や指導をする。	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論	2		城井 光広	ロスコーブアニメーション制作協力	実際の制作経験からの実例を挙げながらの解説などを行う	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論			石島 英和	アニメーション産業での取材・記事執筆等(8年間)	アニメーション産業に特化した記者の教育(3年間)					
	世界遺産論	2	2	小林 奈穂美	旅行会社20年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗・人事・人材派遣) 総合旅程管理主任者	企画・商品造成の重要な目的のひとつとなる世界遺産について、実例を示しながら講義を進めます。	◎	◎	—	◎	
	スポーツ栄養学	2	2	石津 達野	公認スポーツ栄養士として、スポーツ現場でのサポート活動に従事	公認スポーツ栄養士(管理栄養士)の視点から食生活の基本的な在り方と実践方法について解説する	◎	—	◎	—	
	解剖生理学	2		筒井 俊春	アスレティックトレーナーとしてスポーツの現場で選手の健康管理に携わってきた。理学療法士として臨床現場で運動器疾患の治療を行ってきた。	選手の内科的・外科的な健康上の問題に直面してきた経験を講義内容に反映させている。実際の臨床場面で想定される要素を織り交ぜた内容を展開する。	◎	—	◎	—	
	健康とスポーツの医学/健康とスポーツの医学B	2	2	成田 和穂	アスリートに対する診療やスポーツ現場での救急対応などに20年以上従事。	スポーツ現場での対応について、経験に基づいて解説する。	◎	—	◎	—	・法学部・経済経営学部の2021年度から2023年度入学者適用カリキュラム及びスポーツ科学部は「健康とスポーツの医学B」として開設。 ・法学部・経済経営学部の2017年度から2020年度入学者適用カリキュラム及び現代文化学部の2017年度から2019年度入学者適用カリキュラムは「健康とスポーツの医学」として開設。
	メンタルトレーニング論/メンタルトレーニング演習	2	2	穴戸 渉	スポーツメンタルトレーニング指導士(日本スポーツ心理学会認定)として現場での指導を10年間実施	スポーツメンタルトレーニング指導士である担当教員が、心理検査やメンタルトレーニングの実習を行う。	◎	—	◎	—	・現代文化学部は「メンタルトレーニング演習」として開設。 ・スポーツ科学部は「メンタルトレーニング論」として開設。
	専門実技(フィットネスA)/フィットネスエクササイズⅠ	1		永井 綾子	スポーツクラブ・市の健康運動指導などでのフィットネス教室	指導経験や教室運営から指導に必要とされるスキルを演習方式で教授する。	◎	—	◎	—	・現代文化学部は「フィットネスエクササイズⅠ」として開設。 ・スポーツ科学部は「専門実技(フィットネスA)」として開設。
	専門実技(フィットネスB)/フィットネスエクササイズⅡ	1		永井 綾子	スポーツクラブ・市の健康運動指導などでのフィットネス教室	指導経験や教室運営から指導に必要とされるスキルを演習方式で教授する。	◎	—	◎	—	・現代文化学部は「フィットネスエクササイズⅡ」として開設。 ・スポーツ科学部は「専門実技(フィットネスB)」として開設。
	専門実技(自然活動C)	1		合田 忠功	喜多川キャンピングベースの運営及び実技指導(3年)	休暇村協会・飯能エコツーリズム推進協議会にて内部キャンプ研修指導及びエコツーリズムプログラム指導	◎	—	◎	—	
	健康とスポーツの医学A	2	2	成田 和穂	生活習慣病や心疾患の診療や運動指導に20年以上従事。	運動指導の実際について、経験に基づいて解説する。	◎	—	◎	—	
	健康・体力づくり指導法	2		永井 綾子	スポーツクラブ・市の健康運動指導などでのフィットネス教室	指導経験や教室運営から指導に必要とされるスキルを演習方式で教授する。	◎	—	◎	—	
	国際交流とスポーツ	2		橋口 道代	国際協力機構(JICA)職員として約40年間、各種国際協力事業に従事。	国際交流・協力の意義、スポーツと国際交流・協力の具体的な事例を紹介、解説する。	◎	—	◎	—	
	エコツーリズム論	2		平井 純子	飯能市エコツーリズム推進協議会委員を2012年から担い、2014・2020年はその会長を担った。	エコツーリズムの実践地である飯能での実務経験をもとに、エコツーリズムの現状について、解説をする。	—	—	◎	—	
	健康と文化	2		内藤 隆	スポーツクラブ、サッカークラブのマネジメント業務、多世代への運動指導。健康スポーツ関連の会社経営など	健康スポーツ施設、介護予防施設の社員教育、コンサルティング。地域クラブの講師、企業の健康教育研修など	—	—	◎	—	
	スポーツ科学部 学部等共通科目合計単位数							27	—	21	—
スポーツ科学部スポーツ科学科 実務経験のある教員等による授業科目の合計単位数							43	—	37	—	

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確保に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	複教開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ 心2021 ～2023 年度	スポ ーツ科 学部 2020～ 2023年 度	法経メ 心 2017～ 2020年 度	備考
心理学部心理学 学部等共通科目 (当該学部所属すれば学 科に関わらず履修できる授 業科目)	文化人類学A／文化人 類学Ⅰ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学A」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅰ」として開設。
	文化人類学B／文化人 類学Ⅱ	2		村上 大輔	専門旅行社の現地駐在員・観光ガイドとして七年間海外での勤務経験がある。	異文化体験の意義とその内奥について解説する。	◎	◎	—	◎	・法・経済経営・メディア情報学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び全学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「文化人類学B」として開設。 ・スポーツ科学部2020年度から2023年度入学者適用カリキュラム、法・経済経営・メディア情報・現代文化学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「文化人類学Ⅱ」として開設。
	地球科学	2		野村 正弘	学芸員として自然史博物館に勤務後、現在も地球科学に関する研究を行っている。	博物館活動や研究活動の中で得られた知見を授業内で活用する。	—	◎	—	◎	
	映像文化論	2		小川 真理子	ポストプロダクション(アニメーションと実写)にて編集アシスタントとして勤務。民間放送事務局の勤務経験	映像制作や演習を行う際に、現場の編集作業やポストプロ業務で得た経験や知識をもとに助言や指導をする。	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論	2		城井 光広	ロトスコープアニメーション制作協力	実際の制作経験からの実例を挙げながらの解説などを行う	◎	◎	—	◎	
	アニメーション文化論			石島 英和	アニメーション産業での取材・記事執筆等(8年間)	アニメーション産業に特化した記者の教育(3年間)					
	世界遺産論	2	2	小林 奈穂美	旅行会社20年(店頭販売・企画・商品造成・販売促進・添乗・人事・人材派遣) 総合旅程管理主任者	企画・商品造成の重要な目的のひとつとなる世界遺産について、実例を示しながら講義を進める	◎	◎	—	◎	
	刑事政策A／刑事政策 Ⅰ	2		染田 恵	法務省にて、30年余、犯罪者・非行少年の社会内処遇、犯罪予防等の刑事政策関連の実務などに従事した	刑事政策及び関連する福祉・医療・教育等分野での生活課題に、刑事系に限らない多様な現場での対応力を養う	◎	—	—	—	・法学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び心理学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「刑事政策A」として開設。 ・法学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「刑事政策Ⅰ」として開設。
	刑事政策B／刑事政策 Ⅱ	2		染田 恵	法務省にて、30年余、犯罪者・非行少年の社会内処遇、犯罪予防等の刑事政策関連の実務などに従事した	刑事政策及び関連する福祉・医療・教育等分野での生活課題に、刑事系に限らない多様な現場での対応力を養う	◎	—	—	—	・法学部2021年度以降入学者適用カリキュラム及び心理学部2024年度以降入学者適用カリキュラムは「刑事政策B」として開設。 ・法学部2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「刑事政策Ⅱ」として開設。
	犯罪被害者の心理／被 害者学	2		遊間 千秋	法務省心理技官(12年)、警察少年部専門相談員(25年)。臨床心理士29年。スクールカウンセラー4年。	現場での被害者支援体験も踏まえ、現状や問題点についてコメントします。	◎	◎	—	◎	・心理学部の2021年度以降入学者適用カリキュラムは「犯罪被害者の心理」として開設。 ・法学部及び心理学部の2017年度から2020年度入学者適用カリキュラム「被害者学」として開設。
	捜査心理学	2		和智 妙子	警察庁科学警察研究所に19年間の勤務経験があります。	捜査心理学分野の実践・研究に従事している担当教員の下、捜査心理学分野の研究について学ぶ。	◎	◎	—	◎	
	児童・青年期の発達と臨 床／児童・青年期の臨床	2		小関 真実	公認心理師、臨床心理士としての実務経験(13年間、現在も継続中)	臨床活動をしている担当教員の指導の下、児童・青年期に生じやすい問題について解説をする。	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「児童・青年期の発達と臨床」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「児童・青年期の臨床」として開設。
	成人・老年期の発達と臨 床／成人・老年期の臨床	2		佐藤 美和子	臨床心理士として高齢者施設において20年間、カウンセリングを行っている。メンタルヘルス関連企業において10年間、成人期の心理臨床をおこなっている。	高齢者の臨床の現場やカウンセリングに必要な知識・技術について解説する。成人期の臨床の現場やカウンセリングに必要な知識・技術について解説する。	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「成人・老年期の発達と臨床」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「成人・老年期の臨床」として開設。
	カウンセリング論／カウ ンセリングⅡ(来談者中心 療法の実際)	2		長沼 佐代子	医療機関、学生相談室等で20年にわたり心理療法を実践し、個人開業オフィスでも精神分析的な心理療法を提供。	精神分析的な心理療法を日々実践している教員(公認心理師、臨床心理士)が心理臨床面接の実践について解説。	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「カウンセリング論」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「カウンセリングⅡ(来談者中心療法の実際)」として開設。
	面接演習	2		金子 亮太	臨床心理士等として主に医療分野・教育分野における実務経験	臨床心理士等心理専門職養成のための教育	◎	◎	—	◎	
	面接演習			川邊 謙	心理臨床専門職として30年以上の臨床実践経験がある。	心理臨床専門職養成のためのスーパーヴィジョン					
司法・犯罪心理学／犯罪 心理学Ⅰ(司法・犯罪心理 学)／犯罪心理学Ⅰ(理論)	2		古曳 牧人	少年鑑別所、刑務所において心理職として10年間勤務	矯正施設において心理職として勤務した教員が、司法・犯罪領域における心理学について解説する。	◎	◎	—	◎	・法学部の2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「犯罪心理学Ⅰ(理論)」として開設。 ・心理学部の2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「犯罪心理学Ⅰ(司法・犯罪心理学)」、2021年度以降入学者適用カリキュラムは「司法・犯罪心理学」として開設。	

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確保に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	履修開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ 心2021 ～2023 年度	スポー ツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ 現心 2017～ 2020年 度	備考
心理学部心理学科 学部等共通科目 (当該学部所属すれば学 科に関わらず履修できる授 業科目)	社会福祉の制度と実践 ／社会福祉論	2		延原 稚枝	障害者の生活支援を経験後、研究と並行して障害者の意思決定支援に関する実践・研修、性教育実践等を実施。	実務経験・研究に基づき、障害者、子ども家庭福祉に関する具体的事例等も取り上げる。	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「社会福祉の制度と実践」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「社会福祉論」として開設。
	心理演習	2		相馬 花恵／ 安藤 聡一郎 ／馬場 存／ 中村 有／角 田 亮	全担当教員が、5年以上、専門職として心理に関する支援を要する者等の援助活動及びそれに係る教育に従事	要支援者等の心理的な援助活動に携わってきた教員の指導の下、心理面接や支援計画の策定に関する演習を行う	◎	◎	—	◎	
	福祉心理学	2		岡 桃子	子ども家庭支援センターにおいて、社会福祉士として5年間の相談業務に従事しました。	児童虐待対応の実務経験のある教員が、現場における心理専門職の多職種連携について解説します。	◎	◎	—	◎	
	公認心理師の職責／臨床心理学Ⅱ	2		藤川 浩	家庭裁判所調査官等として38年(うち臨床心理士として21年)、スクールカウンセラーとして2年の実務経験	多様な臨床経験に基づいて、心理的支援を行う際に必要な知識、技能及び心得について解説します。	◎	◎	—	◎	・2021年度以降入学者適用カリキュラムは「公認心理師の職責」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「臨床心理学Ⅱ」として開設。
	精神疾患とその治療	2		馬場 存	精神科医として常勤・非常勤合わせて30年間臨床に従事しています。	精神科医としての知識と、臨床経験から得た知見を講義内容に取り入れて解説します。	◎	◎	—	◎	
	人体の構造と機能及び疾病	2		馬場 存	医師(精神科医)として常勤・非常勤合わせて30年間精神科診療を行っている。	医師としての知識と経験から得た知見を講義内容に取り入れて解説する。	◎	◎	—	◎	
	関係性政論	2	2	相馬 花恵／ 安藤 聡一郎 ／馬場 存／ 中村 有／角 田 亮	全担当教員が、5年以上、専門職として心理に関する支援を要する者等の援助活動及びそれに係る教育に従事	臨床経験に基づき、現状や現場での問題点等を適宜伝えていきます。	◎	◎	—	◎	
	産業・組織心理学	2		中村 洸太	公認心理師・臨床心理士であり、10年以上の臨床業務経験を有する	現代において必要な知識や現場において役に立てられる技能の習得を目指して講義を行う。	◎	◎	—	◎	
	心理実習Ⅰ	2	2	相馬 花恵／ 安藤 聡一郎 ／馬場 存／ 中村 有／角 田 亮	全担当教員が、5年以上、専門職として心理に関する支援を要する者等の援助活動及びそれに係る教育に従事	各心理支援現場での実践経験を持つ担当教員の下、現場の実情を踏まえた具体的な指導を行う。	◎	◎	—	◎	
	心理実習Ⅱ	2	2	相馬 花恵／ 安藤 聡一郎 ／馬場 存／ 中村 有／角 田 亮	全担当教員が、5年以上、専門職として心理に関する支援を要する者等の援助活動及びそれに係る教育に従事	各心理支援現場での実践経験を持つ担当教員の下、現場の実情を踏まえた具体的な指導を行う。	◎	◎	—	◎	
	心理的アセスメント	2		八鍬 博敏	カウンセリング・心理検査業務について、5年以上の実務経験がある教員が担当しています。	公認心理師の資格を有し心理支援の実務に従事する担当教員の指導の下、心理検査に関する実習を行います。	◎	◎	—	◎	
	心理的アセスメント			小関 真実	カウンセリング・心理検査業務について、5年以上の実務経験がある教員が担当しています。	公認心理師の資格を有し心理支援の実務に従事する担当教員の指導の下、心理検査に関する実習を行います。					
	心理的アセスメント			文山 知紗	カウンセリング・心理検査業務について、5年以上の実務経験がある教員が担当しています。	公認心理師の資格を有し心理支援の実務に従事する担当教員の指導の下、心理検査に関する実習を行います。					
	健康・医療心理学	2		中村 有	クリニック、大学病院、大学附属心理相談センターにおいて計17年間、心理職として臨床業務・心理教育に従事	専門健康心理士として医療現場での心理臨床に従事してきた担当教員により、実例を挙げた講義をおこなう	◎	◎	—	◎	
	障害者・障害児心理学	2		小関 真実	公認心理師、臨床心理士としての実務経験(10年間、現在も継続中)	特別支援教育の実務に従事している担当教員の指導の下、障害児者への基礎的な支援方法について解説する。	◎	◎	—	◎	
	教育・学校心理学	2		遊間 千秋	法務省心理技官(12年)、警察少年部門相談員(25年)、臨床心理士(29年)、スクールカウンセラー(4年)	外部機関から見た学校現場の状況や問題点、またSCから見た学校の課題について随時触れていきます。	◎	◎	—	◎	
家族療法	2		川邊 謙	心理臨床専門職として30年以上の経験がある。	心理臨床専門職養成のためのスーパービジョン	◎	◎	—	—		
交流分析	2		川邊 謙	心理臨床専門職として30年以上の臨床実践経験がある。	心理臨床専門職養成のためのスーパービジョン	◎	◎	—	—		
遊戯療法	2		近藤 育代	心理士として20年以上のカウンセリングを行っています。	カウンセリングの実務に従事している担当教員が、遊戯療法の基本的な考え方について解説します。	◎	◎	—	—		

大学等における修学の支援に関する法律第7条第1項の確認に係る申請書における科目区分	科目名	単位数	複数開講クラス数	担当教員	実務経験のある教員による授業科目等-要件①:担当教員の 実務経験	実務経験のある教員による授業科目等-要件②:実践的な教育の取組	法経メ ス心 2024年 度～	法経メ 心2021 ～2023 年度	スポ ーツ科学 部 2020～ 2023年 度	法経メ 現心 2017～ 2020年 度	備考
心理学部心理学科 学部等共通科目 (当該学部所属すれば学 科に関わらず履修できる授 業科目)	犯罪社会学	2		角田 亮	保護観察所、刑務所等において保護観察官、調査専門官等として32年間勤務	保護観察官等として勤務した教員が、犯罪や非行に対する社会的アプローチについて解説する。	◎	◎	—	—	
	子どもと音楽	2		木下 容子	音楽療法士として15年間以上、神経発達症児・者に対する音楽療法実践に従事	音楽療法の実務に従事している担当教員の指導の下で、児童領域での音楽に関する演習を行う	◎	◎	—	—	
	非行の心理学	2		和智 妙子	警察庁科学警察研究所に19年間の勤務経験があります。	犯罪心理学分野の実践・研究に従事している担当教員の下、非行に関する基礎的内容について学ぶ。	◎	◎	—	—	
	子どもの心の理解と実際	2	2	藤掛 友希／ 相馬 花恵／ 村井 千寿子	担当教員にはカウンセリング・心理検査業務について、5年以上の実務経験がある教員が含まれます。	公認心理師の資格を有する担当教員の指導のもと、地域の子どもに関わるイベントに参加する。	◎	◎	—	—	
	人間研究の視点A(人間の多面的理解)／人間研究の視点I	2		木塚 隆志／ 馬場 存	精神科医として常勤・非常勤合わせて30年間精神科診療を行っている(馬場)。	精神科医としての知見と臨床経験を授業内容に反映させて解説する。	—	◎	—	◎	・2021年度から2023年度入学者適用カリキュラムは「人間研究の視点A(人間の多面的理解)」として開設。 ・2017年度から2020年度入学者適用カリキュラムは「人間研究の視点I」として開設。
	矯正心理学	2		古曳 牧人	少年鑑別所、刑務所において心理職として10年間勤務	矯正施設において心理職として勤務した教員が、矯正施設における心理学の活用について解説する。	—	◎	—	◎	
	カウンセリング I (心理学的支援法)	2		金子 亮太	臨床心理士等として主に医療分野・教育分野における実務経験	臨床心理士等心理専門職養成のための教育	—	◎	—	◎	
心理学部 学部等共通科目合計単位数						70	74	—	60		
心理学部心理学科 実務経験のある教員等による授業科目の合計単位数						86	90	—	76		